

「シニアドライバースクール」を開催

- ◆ 9月23日(土)、運転免許センターにおいて、**高齢ドライバー21人**が参加し、**体験型の安全運転講習会**を開催しました。
- ◆ この講習会は、高齢ドライバーが交通事故の加害者や被害者の当事者とならないために、**JAF(日本自動車連盟愛媛支部)**と、**(一社)愛媛県交通安全協会**が開催したもので、今年で19回目になります。
- ◆ 本年も、安全に運転するのに欠かせない**認知・判断の基礎能力**を簡便測定できるように開発された「**警察庁方式 認知・判断力診断**」を実施し、自分の認知、判断、記憶能力を**診断・判定**しました。
- ◆ 参加者は、日頃運転している車両を持ち込み、実際に「**スラローム走行**」、「**急ブレーキ操作**」等を体験するとともに、今年度からは新たに
 - **専用器具使用の窓ガラス割り、シートベルト切断**体験が行われました。
- ◆ 参加したドライバーは、「**認知や判断の能力、運転技術が低くなっているのがよく分かりました。**」、「**窓ガラス割りなど貴重な体験ができました。**」等と語るとともに、より一層の安全運転の励行を誓っていました。

